

マーケットの動き (2020年6月8日～6月12日)

先週の米国株式市場は、前週末比で下落しました。

FOMC (米連邦公開市場委員会) 後の会見で、FRB (米連邦準備制度理事会) 議長が先行きの雇用回復に慎重な見通しを示したことや、新型コロナウイルスの感染第2波が懸念されました。

欧州株式市場もおおむね米国株式市場と連動する推移となりました。

投資環境見通し (2020年6月)

外国株式相場の上値は限定的

経済指標は次第に改善に向かうとみられることから、外国株式相場は短期的に上昇傾向が続くとみられます。ただし、投資家の景気回復ペースに対する見方は分かれており、足元の株価水準を考慮すると、上値は限定的とみています。新型コロナウイルス治療薬やワクチン実用化のメドが立つまでは、各国政府は感染対策を大幅に緩める可能性は低く、景気の急回復を前提とする株式相場の上昇持続は困難とみています。

	6月12日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
S&P500種株価指数	3,041.31	▲4.78%	5.96%	▲4.02%	5.61%
NYダウ	25,605.54	▲5.55%	7.75%	▲8.98%	▲1.54%

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

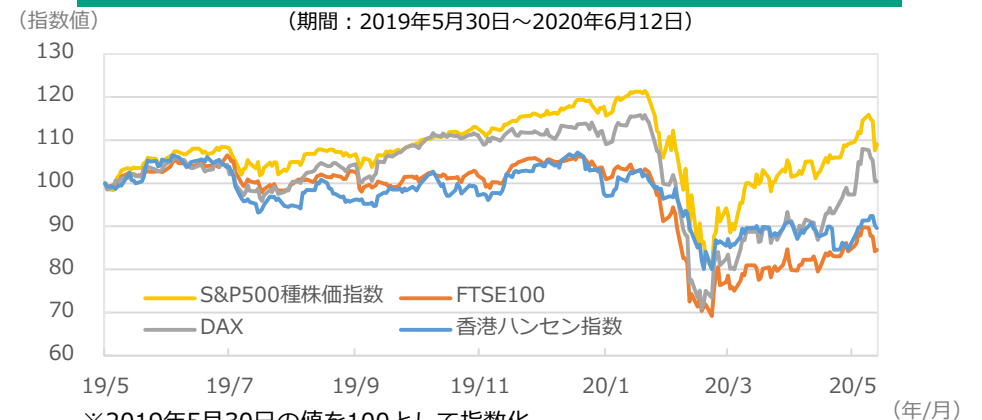
https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202006_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類(目論見書等)ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し(総合)の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

米国株価指数の推移



主要国株価指数の推移



※2019年5月30日の値を100として指数化

※出所: FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成